

北九州市立子どもの館・子育てふれあい交流プラザ

指定管理者選定に関する提案概要

| 審査項目 | NPO法人 子ども未来ネットワーク北九州 |
|-------------------|--|
| 1 指定管理者としての適性について | <p>(1) 施設の管理運営（指定管理業務）に対する理念、基本方針 子育ては、親と地域社会を構成する市民、企業、教育・福祉機関、行政などが連携、協力し社会全体で支え合うと謳ってきました。そこに「こどもまんなか社会」と位置付けられた国の政策に沿い子どもの利益を最優先に考え、SDGsの目標と今後の社会情勢の変化に迎合しながら、施設設置目的の達成を見据えて指定管理業務を展開します。</p> <p>(2) 安定的な人的基盤や財政基盤 財産基盤の弱いNPO法人では、人的基盤も弱いため、指定管理職員22名中、所長2名以外は、3社からの出向契約職員とすることで、安定的な人的基盤と経済基盤の確保を図り、リスクを分担します。</p> <p>(3) 実績や経験など NPO法人の前身である「子ども未来ネットワーク北九州」は、平成17年12月23日から「子育てふれあい交流プラザ」、平成18年4月1日から「子どもの館」の第1期指定管理業務を受託し、以後、第2期（平成21年～平成25年）、第3期（平成26年～平成30年）、第4期（平成31年～令和5年）までの指定管理者として受託しており、現在1年間の期間延長で継続中です。</p> |

| | | |
|---------------------|----------------------|---|
| 2 管理運営計画の 適確性 | 【有効性】 に関する 取組み | <p>(1) 施設の設置目的の達成に向けた取組 前述の基本理念とその方針に沿って、以下の5項目の事業、管理運営に努めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「こどもまんなか社会」を見据えた子育て支援事業の推進 2. こどもを含む利用者の声（アンケート）を活かした施策 3. 子育て家庭のワーク・ライフ・バランスの促進 4. 安全・安心な管理運営と経費節減の徹底 5. 緊急時に対応出来る防災体制の見直し <p>(2) 利用者の満足度 これまでのアンケート集計では、2施設ともほぼ99%の高い満足度の評価を頂いていますが、さらに100%達成に向けて、その不満解消に出来る限りの方策を模索し、鋭意努力致します。</p> |
| | 【効率性】 に関する 取組み | <p>(1) 指定管理料及び収入 コロナ禍の4年があったため、通常基準を平成30年度まで遡る必要があり、それに人件費及び物価上昇等も考慮した経費積算を行い、指定管理料と収入を合算しております。人件費は毎年5.55%の上昇を含んでいるとのことですが、各種業務委託のうち、ほぼ、人件費が主要の清掃、警備の委託会社からは、毎年約10%賃金アップの要望がある事から、自主事業収入の収益金の全てを指定管理運営経費に充当して対応します。</p> <p>(2) 収支計画の妥当性及び実現可能性 設定された指定管理料の上限額に入場料収入と事業収入100%を加えた総額で収支計算書を作成しております。人件費については、パート職員の賃金は毎年アップ、加えて業務委託の人件費の上昇も加味せざるを得ません。しかし、その分、正規職員の賃金アップは困難で、余程の事業収入の増額が無ければ、5年間すべて横ばいで計上せざるを得ない状況です。このような事情はありますが、出向契約職員の賃金については、所属会社の経営の中で僅かなアップを各社が目指します。また、自主事業収入の増額を目指し、適正な支出で収支バランスを図って参ります。</p> |

| | | |
|--|-------------------------------|--|
| | <p>【適正性】 に関する 取組み</p> | <p>(1) 管理運営体制など 2施設の現場、指定管理者のNPO法人子ども未来ネットワーク北九州、そして子ども家庭局とも、毎月の「ネットワーク会議」、「エコ委員会」、「子ども・ネットワーク会議」をもって、毎月の状況報告、課題の解決等、情報共有を浸透させ管理運営体制の根幹とします。</p> <p>(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など 子どもと保護者の利用者の目線に立って安全・安心な施設の提供に努めます。自然災害や火災等の緊急時の避難誘導は定期的に訓練及び研修を行い有事に備えます。</p> <p>(3) 地域貢献・社会貢献 子育てふれあい交流プラザの事業の「出張元気のもり」として、施設遊具の一部を持ち出し、市民センターで子育て支援の在り方を研修しています。 また「赤ちゃん同窓会」の開催により、保護者間の自主的なグループを形成や情報交換などのネットワーク形成に寄与しています。</p> |
|--|-------------------------------|--|

【提案額】

| | |
|--------|------------|
| 令和7年度 | 320,871 千円 |
| 令和8年度 | 320,871 千円 |
| 令和9年度 | 320,871 千円 |
| 令和10年度 | 320,871 千円 |
| 令和11年度 | 320,871 千円 |